

2026 年度
安田女子大学大学院
文学研究科
博士前期課程
学生募集要項（男女共学）
一般選抜
社会人特別選抜
外国人留学生特別選抜

安田女子大学大学院

〒731-0153 広島市安佐南区安東六丁目 13 番 1 号
電 話 (082)878-8557 (入試広報課)

個人情報の取扱いについて

出願により得られた個人情報は、適切に管理し、次の目的以外には利用しません。

- (1) 出願書類の受付及び受験票の交付
- (2) 入学試験の計画・実施
- (3) 入学者選抜及び本人への試験結果の通知
- (4) 入学手続

また、入学後は教育目的等に利用します。必要な期間が経過した後は本学で責任を持って処分します。

【問い合わせ先】

〒731-0153 広島市安佐南区安^{やすひがし}東六丁目13番1号
安田女子大学 入試広報課

【TEL】082-878-8557（直通）

【FAX】082-878-9921

【E-mail】nyushi.box@yasuda-u.ac.jp

【URL】<https://www.yasuda-u.ac.jp/>

I 募集人員

入試制度	専攻名	募集人員
一般選抜 社会人特別選抜 外国人留学生特別選抜	日本語学日本文学専攻	6人
	英語学英米文学専攻	6人
	教育学専攻（教育学・心理学コース）	6人
	教育学専攻（臨床心理学コース）	12人

※性別は問わない（男女共学）。

※募集人員は、秋季入試と春季入試の2回にわたる合計である。

II 出願資格

<一般選抜>

次の各号のいずれかの資格を有する者又は2026年3月31日までに取得見込みの者とする。

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了し、学士の学位を授与された者
- (4) 文部科学大臣の指定した者
- (5) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (6) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、本学大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (7) 本学大学院において、個別の入学資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者

※(6)又は(7)に該当する者については、出願資格審査を行うので、所定の期日までに必要書類を入試広報課に提出すること（詳細については、別紙「事前審査について」参照）。

<社会人特別選抜>

次の各号のすべてを満たす者とする。

- (8) 「一般選抜」の出願資格のいずれかに該当する者
- (9) 2026年4月1日現在で3年以上の実務経験を有する者、又は30歳以上の者
- (10) 出願前の受験科目審査において、筆記試験科目の代替措置を希望しており、かつ、認められた者

※受験科目審査を行うので、所定の期日までに必要書類を入試広報課に提出すること。
（詳細については、別紙「事前審査について」参照）

<外国人留学生特別選抜>

「一般選抜」の出願資格(3)に該当し、日本語以外の言語を母語とする者

※詳細については、P.3「V-6 外国人留学生特別選抜」を参照すること。

Ⅲ 出願期間

秋季入試 2025 年 9 月 12 日（金）～ 2025 年 9 月 24 日（水）（締切日必着）

春季入試 2026 年 2 月 6 日（金）～ 2026 年 2 月 17 日（火）（締切日必着）

Ⅳ 出願書類

出願者は、下表のうち該当する書類を出願期間中に提出すること。ただし、事前審査で既に提出した書類は不要とする。

提出書類	該当者	摘要
(ア)入学志願票【別紙 様式 1】	全 員	パソコン使用可（A4 用紙で印刷すること）。
(イ)履歴書【別紙 様式 2】	全 員	パソコン使用可（A4 用紙で印刷すること）。
(ウ)卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書	全 員	出身大学長又は学部長，出身学校長が作成したもの。
(エ)成績・単位修得証明書	全 員	出身大学長又は学部長，出身学校長が作成し，厳封したもの。
(オ)教育職員免許状	専修免許状 取得希望者	取得済みである免許状の写し。ただし，教育職員免許状を取得していない者は，提出不要。
(カ)所属長の承諾書	14 条特例の適用を 希望する出願者	勤務先の所属長が作成したもの。（様式自由）
(キ)卒業論文等	全 員	次のいずれかを提出すること。（1,500～2,000 字：A4 用紙・パソコン使用・横書き） ① 卒業論文の要旨又は作成中の卒業論文計画の要旨 ② 卒業論文制度のない場合は，これに代わる「研究経過の概要」
(ク)研究計画書【別紙 様式 3】	全 員	志望理由及び入学後の研究計画を提出すること。（A4 用紙・パソコン使用可・横書き）
(ケ)振込確認書	全 員	本学所定の振込用紙を使用し，銀行の窓口で，入学検定料 15,000 円を振り込むこと（ATM は，使用しないこと）。 なお，振込み後「振込確認書（C）【入学願書貼付用】」を入学志願票の所定の欄に貼付すること。
(コ)在留カード（写し）又は住民票	外国籍の者で在留資格を有している者	在留カードについては，両面とも写しをとること。住民票については，在留資格及び期間が明記されており，出願前 3 か月以内に発行されたもの。
(サ)パスポート（写し）	外国籍の者で在留資格を有していない者	パスポートの顔写真ページの写し。

※ 安田女子大学卒業見込者は，提出書類（ウ）（エ）について教務課窓口で発行手続きを行うこと。

※ 婚姻等の理由により，氏名が各種証明書と異なる場合は，戸籍抄本等を提出すること。

[提出方法]

角 2 サイズ (24 cm×33.2 cm) の封筒の表面に「出願書類在中」と記入し、簡易書留・速達で郵送すること。以下の提出先への持ち込みも可とする。

[提出先及び問合せ先]

〒731-0153 広島市安佐南区安東^{やすひがし}六丁目 13 番 1 号
安田女子大学 入試広報課 TEL : (082) 878-8557
※出願書類は、原則、返却しない。

V 出願上の注意事項

1 出願前の事前相談

出願書類提出前に、研究指導を受けようとする担当教員と連絡を取り、研究分野等について事前に相談しておくこと。

2 専攻・コース変更

出願（事前審査）書類提出後は、志望専攻・コースの変更を認めない。

3 公認心理師受験資格の取得について（教育学専攻 臨床心理学コース）

教育学専攻の臨床心理学コースにおいて、公認心理師受験資格の取得を希望する場合、次のことを各自の責任のもと、確認しておくこと。

①2017 (平成 29) 年 9 月 15 日以降に 4 年制大学に入学し、公認心理師法第 7 条 2 号に基づく 4 年制大学において、公認心理師法施行規則第 1 条の 2 で定める科目を履修している、もしくは履修中であること。

②2017 (平成 29) 年 9 月 15 日より前に 4 年制大学に入学し、公認心理師法施行規則附則第 3 条で定める科目を履修している、もしくは履修中であること。

4 大学院設置基準第 14 条特例について

現職教員等で、大学院設置基準第 14 条（以下「14 条」とする）に定める教育方法の特例の適用を希望する者は、必ず出願前に事前相談すること（14 条による特例は「臨床心理学コース」を志望する者には、適用しない。）。

<入学後について>

前半の 1 年間は、在職校等における勤務を離れて大学院の授業に専念し、課程修了に必要な 30 単位のうち、28 単位以上を通常の授業時間帯における履修によって修得することとする。

後半の 1 年間は、在職校等に復帰し、特例による開設授業科目を 2 単位以上修得して修了要件を満たすとともに、研究指導を受けつつ、修士論文を完成するものとする。

なお、この特例の適用は、入学時に指導教員の指導のもとに 2 年間の履修計画を作成し、本学の研究科委員会に申請のうえ、許可を得なくてはならない。

5 在職中の社会人について

現職教員等の社会人で、職業を有し、在職のまま就学する者は、勤務先の所属長に承諾を得ること。

6 外国人留学生特別選抜

外国人留学生特別選抜での出願者は、必ず出願前に事前相談すること。また、専門科目は、「IV 出願書類」のうち、「(ク)研究計画書」に記した研究分野の学力に重点をおいて試験を行う。

なお、外国人留学生特別選抜と社会人特別選抜の両方での出願を希望することはできない。

7 上記 1～6 に関する事前相談

問合せ先 入試広報課

TEL : (082) 878-8557

VI 受験票・写真票の交付

- 1 「受験票」と「写真票」を試験日前日までに、本人宛てに速達で郵送するので、「受験票」と「写真票」が届いたら、記載事項に誤りがないか確認すること。
誤りがあった場合は、入試広報課（082-878-8557）に電話連絡すること。
- 2 「写真票」の所定の欄に写真を貼付すること（写真は縦 4 cm×横 3 cm、カラー写真又は白黒写真のいずれでも可。ただし、出願前 3 か月以内に撮影したものとする）。
- 3 写真票に貼付した写真は、入学後に学生証用写真としても使用する。
- 4 「受験票」と「写真票」は切り離さず、試験当日に必ず持参すること。

VII 試験日及び試験場

秋季入試 2025 年 10 月 4 日（土） 本学

春季入試 2026 年 3 月 2 日（月） 本学

VIII 試験科目及び試験時間割

入学者の選抜は、筆記試験、口述試験及び提出された出願書類を資料として総合判定する。

試験科目・試験時間割

試験科目・時間割		9：30～11：00		11：30～12：30		13：30～
専攻・研究分野		専門科目筆記試験（注1）		外国語／小論文		口述試験
専攻名	研究分野	共通問題	選択問題			
日本語学日本文学専攻	日 本 語 学 日 本 文 学 国語教育学	日本語学 日本文学	（注2） 日 本 語 学 日 本 文 学 国語教育学	英語又は 漢文	1. 事前審査で認められた社会人特別選抜の出願者（日本語学日本文学専攻・教育学専攻）は、「外国語」の試験に代えて「小論文」とすることができる（別紙「事前審査について」参照）。 2. 外国人留学生特別選抜の出願者は「外国語」の試験を、「日本語」とする。	専攻の基礎的 学力について の試問
英語学英米文学専攻	英 語 学 英 米 文 学 英語教育学	（注3） 英 語 学 英 米 文 学 英語教育学		英語		
教育学専攻 （教育学・心理学コース）	教育学 心理学	教育学 心理学		英語		
教育学専攻 （臨床心理学コース）	臨床心理学	臨床心理学				

（注 1）事前審査で認められた社会人特別選抜の出願者は、専門科目筆記試験を免除できる（別紙「事前審査について」参照）。

（注 2）日本語学日本文学専攻の選択問題は、専攻しようとする研究分野を選ぶこと。

（注 3）英語学英米文学専攻の専門科目筆記試験は、専攻しようとする研究分野を含めて 2 分野から選ぶこと。

IX 受験上の注意事項

- 1 試験当日は、それぞれの試験開始 10 分前までに試験室への入室を完了すること（試験室は、試験当日に別途指定する）。
なお、試験開始後 25 分以上遅刻した者は、受験を許可しない。
- 2 「受験票」と「写真票」は、机の上に貼ってある受験番号札のそばに置くこと。
- 3 辞書、計算機能・辞書機能を有する時計や電子機器（スマートフォン、ウェアラブル端末など）の使用は認めない。

X 合格発表及び入学手続等

1 合格発表

- (1) 合格発表は、次の期日で本人宛てに結果を郵送で通知する。なお、郵便事情等により到着が発表日の翌日以降になる場合がある。
 秋季入試 2025 年 10 月 10 日（金）
 春季入試 2026 年 3 月 6 日（金）
- (2) 学内掲示による発表，インターネットによる速報は行わない。
- (3) 結果に関しての電話，メール，郵便または窓口等での問合せには一切応じられない。

2 入学手続

<授業料等諸納付金一覧>

区分		納付金		納入期限		備考
一次 手 続	入学料	150,000円		秋季入試	2025年 10月24日(金)	入学時のみ。 なお、安田女子大学を卒業して入学する者の入学料は、75,000円とする。
				春季入試	2026年 3月23日(月)	
二次 手 続	前期授業料	日本語学日本文学専攻	300,000円 (年額の2分の1)	秋季入試 春季入試	2026年 3月23日(月)	年額600,000円
		英語学英米文学専攻				
		教育学専攻(教育学・心理学コース)				
		教育学専攻(臨床心理学コース)	320,000円 (年額の2分の1)			年額640,000円
	施設設備費	60,000円 (年額の2分の1)				年額120,000円
	諸費	5,000円				-

- (注1) 納付金等は、学則等の改定により変更することがある。
 (注2) 納付金及び入学手続の詳細は、合格者に別途通知する。
 (注3) 教育学専攻（臨床心理学コース）を除く専攻・コースにおいて、大学院設置基準第14条特例の適用を許可され、履修条件に合致する者の2年次における授業料は、年額450,000円とする。

3 留意事項

- (1) 一旦納入された一次手続納付金（入学料）は、いかなる理由があっても返還しないので十分注意すること。
- (2) 入学二次手続まで完了した後に本学への入学を辞退する者については、本学所定の『入学手続完了後の入学辞退届』を2026年3月31日（火）（締切日消印有効）までに本学入試広報課へ提出した場合、一次手続納付金（入学料）を除き、二次手続納付金（前期授業料・施設設備費・諸費）を返還する（期限後の提出については、返還しない）。
 本学所定の『入学手続完了後の入学辞退届』の用紙は、申出により送付する。